資料 4	H20.6.24/26
障害福祉サービス及び地域生活支援給付に係る事業者説明会	
千葉県障害者自立支援課	

ケアホーム及びグループホーム入居者に係る居宅介護等の支給決定について

標記につきまして、平成20年4月1日付けで適用された法規定を踏まえ、以下のとおりの運用とします。

1 ケアホームにおいて個人単位でホームヘルプサービスを利用する場合（平成21年3月31日までの経過措置）

(1) 対象者 障害程度区分4以上の方

(2) 標準支給量（1か月あたり）

以下のとおりとします。

対象者区分	重度訪問介護対象者		行動援護対象者	それ以外
	居宅介護	重度訪問介護	居宅介護	居宅介護
障害程度区分4	26時間	30時間	22時間	9時間
障害程度区分5	31時間	38時間	27時間	14時間
障害程度区分6	39時間	53時間	36時間	21時間

重度訪問介護又は行動援護対象者の方以外は以下の要件があります。

ア ケアホームの個別支援計画に居宅介護の利用が位置づけられていること

イ ケアホームでの居宅介護の利用について必要性が認められること

ウ 居宅介護の支給決定は、入浴、食事、排泄、衣服着脱等の身体介護のスポット支援であること。

(3) 留意点

ア 本制度を利用する方について、ケアホームの報酬は障害程度区分に関わらず障害程度区分2の単価（210単位/日）を使用します。

イ 加算については、小規模事業加算、自立生活支援加算、帰宅時支援加算、入院時支援特別加算、長期帰宅時支援加算、長期入院時支援特別加算、夜間支援体制加算、小規模事業夜間支援体制加算は適用します。

ウ 本制度を利用する方については、生活支援員の配置基準の適用外となります。サービス管理責任者については配置基準の対象とし、個別支援計画の作成が義務付けられます。

2 ケアホーム及びグループホーム入居者が通院介助を利用する場合（平成21年3月31日までの経過措置）

（1）対象者

慢性疾患等の障害者であって、医師の指示により定期的に通院を必要とする方

（2）標準支給量（1か月あたり）

9時間

ただし、月2回までの利用に係る支給量を算定します。